



# 世界一の いも掘りまつり

晴天に恵まれた9月30日(土)。約1,000人が参加した「世界一のいも掘りまつり」の様をお届けします。

鮮やかな青空、爽やかな風、土の香り。9月30日(土)、上富で世界一のいも掘りまつりが行われ、関東を中心に町内外から約1000人が参加。今年、日本農業遺産に認定された「落ち葉堆肥農法」で育てられた三芳町のさつまいも。江戸時代から続く伝統農法を守り続けられて作られる土は柔らかいことが特徴。スコップは必要なく、手で直接掘り出すことができ、先人の想いを肌で体感することができます。

約440mの長い畝で行われるいも掘り以外にも、ひまわり迷路やリース作り、平地林散策やスタンプリリーなども行われ、上富小学校では食ブースが並び、舌鼓をしながらイベントの余韻に浸っている姿が見られました。

東京から一番近い「町」にも関わらず、いも掘りを体験できるトカイナカ三芳町。その魅力に触れた皆さんの笑顔はまさしく、世界一でした。

